

個別制御方式自動点検機能付	誘導灯の区分	B級BL形
自己点検スイッチを3秒以上押し続けると定格時間非常点灯して、蓄電池の劣化判定をモニタ(緑色LED)にて表示します。また、自己点検中は点検中であることをモニタ(橙色LED)にて表示します。	表示面の寸法(m)	たて×よこ 0.20×0.20
	表示面の明るさ(カンデラ)	10以上(避難口)
	蓄電池の容量	20分間

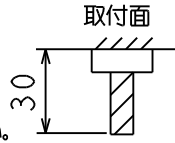
信号電圧	信号電流
AC100V	6.0mA
DC24V	3.0mA

適合信号装置 (別売品)	EFS1050DN・・・全館一斉動作(点滅, 消灯用) EFS2401DN・・・全館一斉動作(点滅, 誘導音, 消灯用) EFS2425IT・・・階別区分動作	適合部品 (別売品)	吊具: C172PWA リモコン: RZB03
誘導灯認定委員会認定品 誘導灯型式認定番号: IAM221-3529		適合表示板 (別売品)	避難口表示板
非常時	LE20504S3W-A ×2	詳細説明書: EY25362	
形名	KSD2962A		
点灯方式	電子回路式		
定格・電圧	1	100	
定格	EL	低力率形	
適合ランプ	LE20504S3W-A ×2		
定格消費電力	4.7W		
器具質量	約 4.9 kg(表示板込) (包装箱は含みません)		
図番	EY25268-E		

2310	3D E	単位 mm 第3角法	三菱電機照明株式会社
------	------	------------	------------

使用に関するお願い

- この器具は必ず誘導灯用信号装置と組み合わせてご使用ください。
- ランプモニターは「誘導灯用ランプの寿命」をお知らせします。赤色に点滅したらランプの交換時期です。
- バッテリーは、ご使用前に24時間以上充電してからお使いください。
バッテリーは設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。
また、自動点検機能も動作しません。
- 本体取付時ボルトの長さは取付面より30mmを超えないようにしてください。
- 停止専用の煙感知器は、第2種または第3種の蓄積形煙感知器を使用してください。
- 吊具は2本使用します。1本の吊具内に電源線と信号線を設置しないでください。誤動作の原因となります。
- 送り配線は誘導灯専用としてください。
- 点滅用/バッテリーの自動点検機能は有していないため、誘導灯用/バッテリーとの同時交換をおすすめします。
- 直射日光や、空調機器等の排気口・温風吹き出し口付近の取付けは避けください。
蓄電池の寿命が低下することがあります。



▲安全に関するご注意

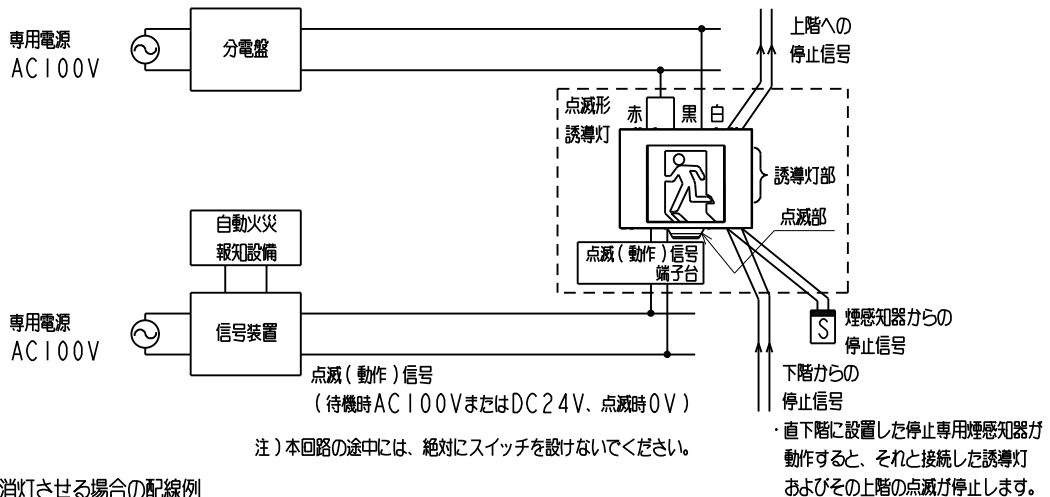
- 一般屋内用器具です。
屋外や水気・湿気のある場所及び腐食性ガスや油煙の発生する場所では使用しないでください。
絶縁不良による感電や火災・落下の原因となります。
- 天井直付、または吊具による吊り下げ器具です。
指定方向以外の取付はできません。
落下、火災の原因となります。
- 開放廊下等、風の強い所では振れ止め処理を行ってください。落下の原因となります。
- 周囲温度は、5℃～35℃の範囲でご使用ください。
- 直射日光の当たる場所では使用しないでください。
過熱による変色・変形・火災の原因となります。
- 振動や衝撃のある場所などでは、使用しないでください。
落下の原因となります。
- 電源穴・取付穴を通じて取付面裏側から水気・湿気が入る可能性がある場合には防水シール材等ですき間を埋めてください。防水が不完全な場合、浸水による感電・火災の原因となります。

点滅形誘導灯の基本動作

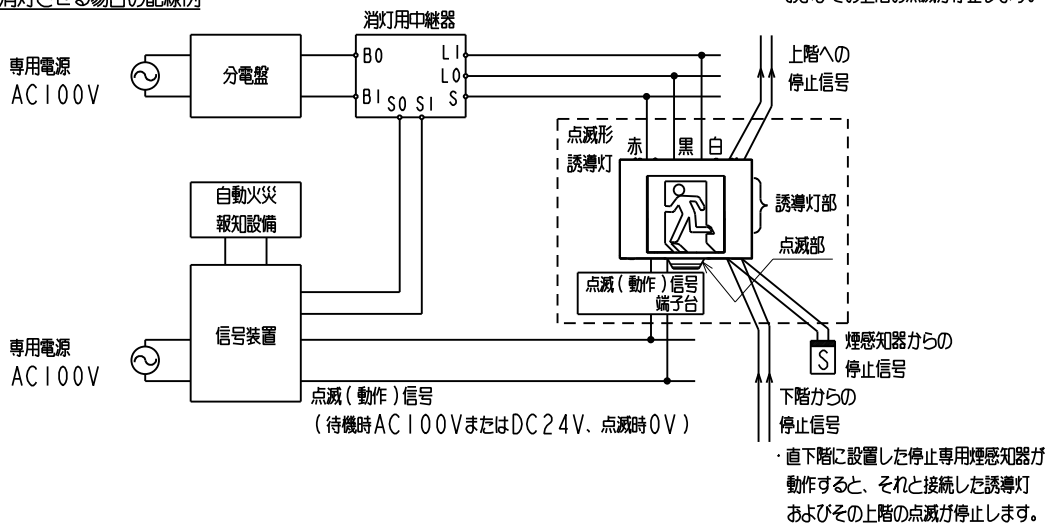
状態 動作	常用時	停電時	火災信号を受けたとき		
			通電時	停電時	煙感知器による停止信号あり
点滅部	消灯		点滅		停止
誘導灯部	常用点灯	非常点灯	常用点灯	非常点灯	常用点灯または非常点灯

配線方法

A. 誘導灯部を常時消灯させない場合の配線例



B. 誘導灯部を常時消灯させる場合の配線例



検 認
濱 田
照 査
丹 下
設計・改定
川 崎

- 信号装置の詳細は、個別の取扱説明書をご覧ください。
- 常時消灯して使用される場合は、消灯用中継器EFS D003N(別売品)をご使用ください。
また、事前に所轄消防署の了解を得てください。
- 消灯の場合でも火災信号が入ると誘導灯が点灯し、点滅動作します。

形名	点滅形 両面灯 避難口誘導灯説明書
図番	EY25362-B